

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000
E-mail office@mikazukikai.jp
ホームページ http://www.mikazukikai.jp
携帯 http://paa.jp/t/107401/ (アイチケット共通)

月山医院小児科では子ども達に有益な情報をお知らせするために月一回程度院内報を発行しております

夏風邪について

現在和歌山市では夏風邪が流行しています。夏風邪とは夏に流行するウイルス感染症の総称で、手足口病、ヘルパンギーナ、プール熱（咽頭結膜熱）などを含みます。

手足口病

手足口病に特效薬はないため水分接種などが良好であれば様子観察いただければいいのですが、水泡疹が強い場合は、かゆみ止めやトビヒ予防のお薬を出す場合があります。

通園通学は本人の状態が良好で施設長が認めれば可能ですが、プールについては皮膚の状態が落ち着くまでは避けたほうがいいでしょう。

ヘルパンギーナ

口の中に口内炎が多発する病気で、高熱が多くなる場合見られます。手足口病の口だけのような症状です。特效薬はありませんが、口内炎が強い場合、飲水ができなくなり点滴での補液が必要になります。症状が落ち着けば通園通学は可能です。

プール熱（咽頭結膜熱）

プールの時期に流行するのでこの名がついていますが、プールの水で感染するわけではありません。扁桃腺に白いものが付着し、目が赤くなります。原因はアデノウイルスで検査が可能です。特效薬はなく、高熱も4-5日間続きますが合併症は少なく重症化することは稀です。症状が消失しても2日間は通園通学ができず、登校登園許可書が必要です。

熱中症について（熱射病・日射病）

どんな症状がでるの？

軽度の時

高温の環境のなかで激しい運動した後に、足の筋肉（時に腹筋）がヒクヒクします。

中程度の時（一般に日射病といわれているのはこの症状）

頭痛、めまい、嘔吐、多量の発汗、低血圧などを認めます。体温は四十度以下で意識状態（受け答え）に異常を認めないものの、ふらふらしたり、ぼーとしていたりします。

重度な時

四十一度以上の発熱を認め、汗は止まっていることが多く、意識障害（受け答えができない）を認めます。けいれんをおこすこともあります。

処置は？

意識がしっかりしていれば衣服をぬがせ涼しい環境に移して、口から水分がとれるようであれば充分の水分を与えてあげてください。（できればナトリウムが含まれるスポーツ飲料などが好ましい）時間が経過しても改善しない場合や口から飲めないようであれば医療機関を受診して下さい。

次のようなことを守りましょう

1 帽子をかぶり、風通しのよい服装に。

乳幼児はおとなより熱を放散しにくいので厚着は禁物です。大人より一枚は薄着にしてあげてください。

2 水分補給と塩分補給を確実に。

高温下の運動の際には運動前に十分な水分を補給し、以後も水分とナトリウム（塩）を補充して下さい。飲料はナトリウム（塩）が入っているのでスポーツ飲料が便利です（塩分の多いものを選択して下さい）

RSウイルスについて

RSウイルスは本来冬に流行する感染症ですが、7月末現在、和歌山市でRSウイルス感染症の患者さんを散見するようになってきました。まわりの流行に注意してください。

症状は

5歳未満特に1歳未満の子どもに、発熱と痰のからんだ苦しそうな咳やヒューヒュー、ゼーゼーという呼吸音（喘鳴）を認めます。夜間に強くなり、寝れなくなることもしばしばです。診断は鼻汁を採取して診断します

治療は

特效薬はありませんが痰を出しやすくするため吸入や点滴をすることがあります。症状が強い時は入院して治療することがあります。

今月の本

月山医院小児科からのお知らせ

- ・当院にお盆休みはありません。
- ・水ぼうそうの予防接種が10月から定期接種となります。次回インフルエンザワクチンとともにご案内させていただきます。
- ・予防接種のインターネット予約が可能となりました。以下のアドレスまたはQRコードからアクセスいただくと24時間予約が可能です
月山医院予防接種予約専用アドレス
<http://www.0734232300.com/i/>



書評 パンダ以外の入店お断りの銭湯、そこには、パンダの秘密が。まさかのパンダの姿を見てね by 沼田

